

令和 6 年度 学校評価書 ( 計画段階 )

福岡県立 青豊 高等学校

1

<p><b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p>「地区唯一の総合学科高校として、明日の社会を担う人材を育成する学校」 生徒一人一人の多様なニーズに応える系列選択、地域との連携による体験活動や探究活動等を通して、自らの夢を実現する力を備え、将来にわたって「賢く、優しく、遅しく」生きていく生徒を育成する。</p>	
<p><b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<p>○生涯にわたって主体的に学ぶ「賢い生徒」の育成 ○豊かな心を持ち社会に貢献する「優しい生徒」の育成 ○課題解決に向け挑戦し続ける「遅い生徒」の育成</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<p>○総合学科の特徴を生かす教育課程・学習活動の工夫 ○地域との連携による体験活動・探究活動の充実 ○生徒が主体的、協働的に活動する学校行事の開催</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<p>○将来の進路に対して目的意識を持ち、高校生活に意欲的かつ主体的に取り組む生徒 ○文化、芸術、スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒 ○基本的生活習慣が身に付き、集団の中で「ともに学び、ともに育つ」人間関係を構築しようとする生徒</p>

<p>学校運営計画 ( 4 月 )</p>			
<p>学校運営方針</p>			<p>評価 (総合)</p>
<p>昨年度の成果と課題</p>	<p>年度重点目標</p>	<p>具体的目標</p>	
<p>地域との交流や部活動の活躍により、地域に愛される学校としての基盤ができています。 多様なニーズに応える総合学科高校としての魅力づくりと広報活動をさらに充実させる。</p>	<p>1 確かな学力を育む教育活動の充実</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践 ○授業アンケート等を活用した授業改善 ○一人一台端末の有効活用 ○教育課程・学習評価の工夫と改善</p>	
	<p>2 生徒理解に基づく積極的な生徒指導の充実</p>	<p>○教育相談の充実と情報共有による連携した指導 ○人権が尊重される環境づくりと人権教育の推進 ○いじめや問題行動の未然防止、早期発見、早期対応 ○学校安全・学校保健の推進</p>	
	<p>3 自己理解を促すキャリア教育の充実</p>	<p>○進路選択に関する適切な情報提供とガイダンス機能の充実 ○進路希望調査、外部テスト等を活用した進路意識の向上 ○探究活動や体験活動における「キャリア・パスポート」の活用</p>	

様式3

		4 積極的な情報発信・広報活動、教職員研修の充実	<p>○「学校案内」や学校ホームページによる情報発信と広報の充実</p> <p>○部活動や生徒会活動等による地域貢献・地域連携の推進</p> <p>○不祥事防止等服務に関する研修や育成指標に基づく各種研修の充実</p> <p>○教職員の働き方改革推進に関する保護者や地域への協力依頼</p> <p>○能力開発と人材育成の視点を持った各係業務の分担と連携・協働</p>	
評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
教務部	生徒一人一人の多様なニーズに応える教育課程の策定と魅力的な授業づくり	観点別評価の検討・改善を行い、教育課程検討委員会の活性化を図る。	学校生活アンケート 生徒授業アンケート	
		外部機関（外部講師）との連携等、系列別の特色ある授業実践に取り組む。		
		多様な生徒へのきめ細かな支援に向けた対応を検討する。		
	学校行事の円滑な運営、PTA及び同窓会との連携強化	教育効果を高めるため、他分掌との連携・事前確認の徹底を図り、学校行事を精選する。	学校行事事後アンケート	
		PTA、同窓会及び地域との連携を強化し、本校の情報を積極的に発信する。		
	読書活動の充実、職員研修の充実	理事会・学年合同委員会を通じて積極的に情報共有を図る。	学校生活アンケート 研修アンケート	
朝読書活動の充実を図るとともに、図書館を活用した授業実践を推進する。				
公開授業週間を設定するとともに、授業改善に向けた職員相互評価体制を構築する。				
生徒部	教育相談の有効活用によるきめ細かな生徒指導の充実	社会変化に対応した職員研修を実施する。	学校生活アンケート いじめに関するアンケート	
		生徒指導・支援充実のため、教育相談週間、ケース会議等を定期的に実施する。		
		学校生活アンケート、いじめに関するアンケートについて、内容の見直し、改善を行う。		
	生徒の規範意識の向上及び学校行事の活性化	生徒一人一人の人権が尊重される安心・安全な学習環境をつくるため、教育活動全体を通じた人権教育を推進する。	学校行事アンケート	
		生徒心得の遵守やマナーアップに向けた生徒主体の取組を充実させる。		
		学校行事の企画・運営等、生徒の主体性を育む教育活動の充実を図る。		
	登下校指導や部室点検、迅速な情報共有を通して問題行動の未然防止を図る。			

様式 3

進路部	第 1 希望進路の実現	<p>新課程に応じた外部テスト及び課外授業の適切な実施方法や科目等を検証する。</p> <p>定期的な模試コンテスト及び進路希望調査の実施等を通して、進路意識を向上させる。</p> <p>各種ガイダンスや説明会、研修会、通信発行、学校ホームページの活用を通して積極的に情報を提供する。</p>	<p>・進学決定率及び就職内定率</p> <p>・外部テスト分析</p> <p>・学校生活アンケート</p>	
	組織的・系統的な「産社」「総探」実施の推進	<p>「産社」「総探」の指導の手引き作成及び改善を通して、見通しに沿った指導の具体化を図る。</p> <p>「産社」における調査研究や校外活動を通して自己・社会認識を高めさせ、アウトプット力の向上を図る。</p> <p>「総探」における外部機関との連携や地域課題の探究活動及び特別講座を通して、適切な進路意識の育成及び進学意欲の向上を図る。</p>	<p>・学校生活アンケート</p> <p>・スタディサポート分析</p> <p>・各活動終了時のレポート及びアンケート</p>	
企画部	学校広報及び地域連携事業の充実	<p>学校ホームページ、「青豊Days」等の更新を通して、本校の魅力を積極的に発信する。</p> <p>本校教育活動の理解を深めてもらうため、中学校訪問、学校説明会等を充実させる。</p> <p>中学校PTA研修視察等を積極的に受け入れ、本校の教育活動や実績を広く情報提供する。</p> <p>新ホームページへの移行を速やかに行い、より効果的な広報活動を展開する。</p>	<p>各種参加者アンケート</p> <p>事業評価アンケート</p>	
	ICTの積極的活用とメディアリテラシーの向上	<p>情報や情報技術を活用する上で必要な知識とスキルについて、他分掌との連携を図り、生徒への支援を充実させる。</p> <p>職員研修とサポート体制の更なる充実を図る。</p>	<p>授業アンケート</p> <p>研修アンケート</p>	

様式 3

第 1 学年	基礎学力の定着と基本的生 活習慣の確立	授業規律の確立を徹底し、予習・授業・復習のサイクルの早期定着を図る。 各クラスでの清掃や整理整頓に力を入れ、学習環境の整備に努め、過ごしやすい環境をつくる。 部活動や生徒会活動への積極的参加を呼びかけ、加入率 80%以上を目標とする。	個人面談アンケート 学校生活アンケート 授業アンケート	
	卒業後の進路及び将来の目 標を見据えたガイダンス機能の 充実	系列選択に関するガイダンス機能を充実させるとともに、個人面談を年 3 回以上実施する。 家庭との情報共有を通して、保護者との連携を深め、生徒一人一人の進路希望を把握する。 「産社」の取組を通して、高校卒業後の進路や目標へのイメージの具体化を図る。	進路希望調査 科目選択調査 学校生活アンケート	
第 2 学年	高い進路希望を持ち、自ら学 ぶ姿勢の育成	進路面談を積極的に行い、生徒の進路希望を早期に把握し、その実現に向けた具体的方策を実行する。 家庭とのきめ細かな情報共有により、保護者との連携を深める。 授業内容を充実させ、基礎学力の定着や各種資格取得の推進を図る。	進路希望調査 科目選択調査 授業アンケート	
	規範意識の育成及び主体的・ 継続的に学習に取り組む習慣 の確立	生徒が意欲的に学習に取り組むことができるよう、教室等の環境整備に努める。 授業開始前の 5 分前行動を習慣付ける。 カウンセリングの積極的利用を促し、生徒一人一人が安心して学校に登校できる環境を整える。	学校生活アンケート	
第 3 学年	基礎学力の定着に向けた学習 習慣の確立と進路実現	少人数の進路指導を充実させ、進路実現に向けた学習習慣の確立を図る。 ICT機器の効果的活用を図る等、魅力ある質の高い授業実践に取り組む。 「総探」等における進路ガイダンスや各種進路調査を充実させ、生徒自ら進路目標を明確にできるよう支援する。	授業アンケート 進路希望調査 進学実績調査	
	最高学年としての自覚を持ち、 自ら主体的に行動できる力の 育成	学校生活全般をとおして、時間を厳守し、積極的に挨拶できる態度を育成する。 生徒一人一人が自他の良さを認め合い、主体的に行動できる力を育成する。 生徒の SOS を見逃さず、早期対応を心掛けるとともに、関係機関や保護者等との連携を図り、安心して学ぶことのできる環境整備を行う。	学校生活アンケート 授業アンケート	